



御成門小学校

編集発行 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-2-4

TEL : 03-3431-2766 FAX : 03-3431-0727 HP : <http://onarimon-es.minato-tky.ed.jp/>

助け合う人間関係

校長 阿部俊幸

学校では、学級集団を基本に班活動、当番活動、縦割り班活動、更に高学年ではクラブや委員会活動など、様々な集団の中で学ぶ機会があります。そこでは、他の人の良い面を知り自分もそうになりたいという気持ちや実際に真似してみる行動が芽生えること、自分が他の人の役に立つ経験をすることから自己有用感を高めること、など多くのことが期待されます。

少し話が変わりますが、Google 社が「効果的なチームの特徴」について大量のデータを調査・分析してみたところ、「誰がチームのメンバーであるか」よりも「チームがどのように協力しているのか」であることを突き止めたという話を聞きました。チームの効果性に影響する因子を重要な順に示すと、①心理的安全性、②相互信頼、③構造と明確さ、④仕事の意味、⑤インパクト(仕事に意義があると主観的に思える)となるそうです。チームの中で一番重要な「心理的安全性」をつくる要素は、(1)何を言っても大丈夫【話しやすさ】、(2)困ったときはお互いさま【助け合い】、(3)まずはやってみよう【挑戦】、(4)異なる価値観をもつ人を歓迎【新奇歓迎】です。子ども達が学ぶ集団も「心理的安全性」が高いものにしていきたいと、改めて考えました。

子どもが問題を抱えた際、周囲の大人などの「誰か別の人間」が解決するのではなく、自分の力で乗り越えられる資質を育むことが重要です。こうした研究をしている『日本ピア・サポート学会』の書籍を最近読んでみました。コミュニケーションスキルを学ぶトレーニングとして4つのことがらが挙げられています。

【傾聴】話を聞くときの態度を意識しながら、「相手の言葉を繰り返す」「相手の話を要約する」などの訓練をする。「事実」と「相手の気持ち」を理解し、自分が理解した内容を相手に確認しながら話を聞こうとする態度を身に付ける。

【アサーション】上手な頼み方や断り方、「私」を主語にした伝え方を学ぶ。自分も他者も傷つけることのない「伝え方」を身に付ける。

【課題解決】課題解決の5つのステップ(課題の明確化・ゴールの明確化・解決策のブレインストーミング・解決策の検討・解決案の選択と行動計画)に基づき、傾聴のスキルを活用しながら「他者が抱えている課題」を支援することを学ぶ。

【対立解消】仲間同士のもめごとが起こっている場面を想定し、それを仲裁する立場として「繰り返し」「要約」などの傾聴のスキルを活用しながら当事者の話を聞く訓練をする。「問題となっている事実」とともに、当事者それぞれの「気持ち」「願い」「頑張っているところ」を理解して、共通点と相違点を見だし、当事者同士の合意を引き出す方法を学ぶ。

新型コロナウイルス感染症の対策の影響や国際社会の一部風潮もあり、個だけをより重視する傾向も見られます。そんな時代だからこそ、また、次の世代を創造していく大切な人材である今の子ども達だからこそ、学校での学習や生活、行事などの機会でのようなスキルを積極的に活用して、子ども達がお互いに助け合い、認め合う行動がとれるようにしたい。自己理解、他者理解、相互理解を深めさせ、良好な人間関係を構築した集団、絆が強い集団を作り出す資質・能力を育成したいと考えます。



7月の予定

丸数字は学年です。
SCはスクールカウンセラー来校日です。
SSWはスクールソーシャルワーカー来校日です。

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|----------------------------|-----------------------------|---|------------------------------|---|----|
| | | | | | 1 学校公開日 セーフティ教室 夏季学園説明会⑤ 校庭開放 | 2 |
| 3 SSW 全校朝会 水曜時程 | 4 安全指導 水曜時程 | 5 水曜時程 | 6 SC 算数タイム 水曜時程 | 7 SC 日生劇場③④ | 8 | 9 |
| 10 SSW 全校朝会 個人面談 | 11 児童集会 避難訓練 個人面談 | 12 水曜時程 個人面談 心の劇場⑥ | 13 SC 算数タイム 縦割り班活動 個人面談 | 14 SC 環境タイム 個人面談 | 15 | 16 |
| 17 海の日 | 18 個人面談 | 19 音楽朝会 個人面談 | 20 SC 終業式 給食終 | 21 夏季休業始 (~8/31 まで) | 22 | 23 |
| 24 夏季水泳④⑤⑥ 補習教室④⑤⑥ (希望者) 28日(金)まで | 25 | 26 | 8/6(日)校庭開放 8/7(月)~8/18(金) 学校閉庁期間 8/21(月)夏季学園前日検診⑤ 8/23(水)、24(木)夏季学園⑤ 8/31(木)夏季休業日終・オンライン朝の会 | | | |

【 個人面談について 】
 7月10日(月)から19日(水)まで個人面談期間になります。日程調整のご協力ありがとうございました。個人面談は、学校と保護者が子供たちの学習や生活の様子を共有し、今後の子供たちの成長について話し合うことを目的としています。20分間という短い時間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。なお、この期間は、全学年4時間授業となります。お子さんと下校時刻の確認をお願いします。

【 夏季補習教室について 】
 7月24日(月)から28日(金)の期間で夏季補習教室を実施します。特に算数の計算に力を入れて復習をしたい4、5、6年生を対象とします。
 申し込みは、後日配布する申込書に必要事項を記入の上、各担任まで提出してください。申込者数により算数の成績を基に補習が必要な子供たちを優先させていただき、参加を見送らせていただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置 (令和5年度3学期) の申し込みについて
 平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善に向けた指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(はなみずきルーム)を開室しております。また、学級の教室中での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行う学習支援員を配置しているところです。現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通室あるいは学習支援員の配置を希望される保護者の方は7月7日(金)までに、担任、特別支援コーディネーター(金木)、または副校長にご相談ください。

7月の生活指導目標

暑さに負けず生活しよう

7月、本格的な夏を迎えます。休み時間に外遊びをする時には、遊ぶ前に水を飲むことや、校帽を被ることなどをよびかけています。また、遊んだ後は、タオルやハンカチで汗の始末をするようにも声をかけています。汗をかいたまましていると、体の調子を崩してしまう原因になります。ハンカチの他に汗ふきタオルを持たせていただくと助かります。

また、登下校時の水分補給は、周囲の状況を確認、立ち止まって水筒の飲み物を飲むようよびかけています。ご家庭でも子供たちにこまめに水分補給をするようお声かけをお願いします。

(生活指導主任)

6年 箱根移動教室

6年生は、6月15日(木)～17日(土)に箱根移動教室に行きました。3日間の中で、自分たちで考え、協力して行動する場面がたくさんありました。

初日のカレー作りでは、火おこしから自分たちで行いました。苦勞した分、美味しいカレーが完成しました。雨の中のオリエンテーリングでは、お互いに声をかけ合いながら約6kmの道をグループで歩きました。最後まで歩きぬいた子供たちの顔には達成感がありました。2日目、3日目もグループ活動を中心にを行い、協力することの大切さを改めて実感できたようです。

仲間と過ごしたこの3日間は、子供たちにとって大切な思い出になったことと思います。

(6年担任)



図書委員会

図書委員会では、誰もが来たくなる、魅力的な図書室を目指し、図書室の環境整備を行っています。本の整理はもちろんですが、図書委員おすすめの本の紹介、季節の本コーナー、壁面装飾など、少しでもたくさんの本を手にとってもらえるような工夫を考えて活動しています。図書室の約束を守って、たくさん本を読んでみてください。

委員会紹介 パート2

環境委員会

環境委員会は、環境についていろいろ学び、その学んだことを節電や(リサイクル)につなげて取り組んでいます。学校の中で環境問題と向き合い、御成門小のみなさんの環境問題への意識を高めるために頑張ります。

玄関のホワイトボードには、次の日の天気予報、おすすめの服装をお知らせしています。

一人一人が輝いた運動会

今年度は、児童鑑賞日、保護者鑑賞日の2部に分けて運動会を実施することができました。両日とも子供たちの努力した成果がたくさん見られました。児童鑑賞日では、それぞれの表現を見合い、次の学年への期待を膨らませている児童もいました。また、赤と白に分かれた団体競技では、どの学年も接戦になり大変盛り上がりました。声を出して応援、競技が終わったら温かな拍手など互いに良い関わりができた運動会になりました。保護者の皆様も大変暑い中でしたが、ご参観ありがとうございました。(体育主任)

1・2年生



3・4年生



5・6年生



運動会保護者アンケートへのご協力をありがとうございました。今年度は、児童が相互に参観し応援し合う機会を確保すること、熱中症対策として全校児童が入れるテントを設営すること、保護者参観人数の制限を設けないことに重点を置きました。また、全校児童分のテントを設営すると、コースの一部にテントの足がかかってしまいます。これらのことを考慮しての2日間(児童鑑賞日、保護者鑑賞日)の行事といたしました。一部ではありますが、記載された内容を紹介いたします。

○演技や競技をしている学年が優先的に見られるよう配慮していただき、混雑もなく鑑賞することができました。児童鑑賞日に他の学年の表現や競技を見られたことがとても刺激になったようで、特に6年生の表現は迫力があってカッコ良かったので、絶対に見てほしいと言われました。他学年がお互いに応援し合える機会はとても貴重なのだと思いました。【1年】

○晴天の中、たくさんの人が見守る中で実施され、とても良かったと思います。子どもが当日まで内緒にしていた「ソーラン節」は、3・4年生と一緒に、未来への熱気にあふれて、とても素晴らしく感動しました。祖父も初めて見ることで喜んでいました。【4年】

○鑑賞スペースにゆとりがあった分、我が子の姿をしっかり見守り、写真を撮ることができて良かったです。事前に立ち位置や走る順番などもお知らせいただき助かりました。6年生と並ぶことが多かったのですが、たった1年で身長や力強さに大きな違いがあることを実感しました。憧れの6年生と一緒に演技や競技ができ、また一歩成長したと思います。来年はもっと立派になって、6年間の集大成としてこの場に立てるよう、更なる成長に繋がるとよいなと思います。【5年】

このほかにも、プログラム内容、進行時間設定、競技のルール、座席配置、移動の動線、保護者への連絡の仕方、など様々な視点からのご意見をいただきました。ご記入いただいた内容を全教員で共有して、来年度の運動会や今後の教育活動に生かしていきます。